

令和4年度 高齢者及び障害者入所施設

歯科口腔保健状況調査報告書

令和5年3月

奈良県福祉医療部医療政策局健康推進課

I 調査の目的

なら歯と口腔の健康づくり計画（平成25年3月策定、平成30年3月中間見直し）において定期的に歯科検診又は歯科医療を受けることが困難な人への対応を歯科口腔保健に係る施策として掲げている。

ここでは対象として障害のある人と介護が必要な高齢者を設定し、関連施策の評価指標を「障害者支援施設及び障害児入所施設での定期的な歯科検診の実施割合」「介護老人福祉施設及び介護老人保健施設での定期的な歯科検診の実施割合」としている。

上記計画については、令和5年度に計画期間の終期を迎えるため、最終評価を行うことを目的として県内の該当施設を対象とした調査を実施した。

II 対象施設数

1 高齢者入所施設

介護老人福祉施設	109	
介護老人保健施設	54	計 163施設

2 障害者入所施設

指定障害福祉サービス事業所（施設入所支援）	33	
指定障害児入所施設	7	計 40施設

（※ ただし1施設が両者に重複）

III 調査方法

調査票を対象施設に郵送し、施設において記入後、FAX又はメールで県に回答

IV 調査期間

令和4年11月8日～令和4年12月2日

V 回答数・回収率

1 高齢者入所施設

回答	106施設	回収率	65.0% (=106/163)
うち介護老人福祉施設	69施設		(63.3% = 69/109)
うち介護老人保健施設	37施設		(68.5% = 37/54)

2 障害者入所施設

回答	31施設	回収率	77.5% (=31/40)
----	------	-----	----------------

VI 回答結果

1 高齢者入所施設

- (1) 入所者が歯科検診を受ける機会を設けている施設
88.7% (=94/106) (前回(H29): 81.8% (=90/110))
- (2) 上記の施設のうち、歯科検診を年1回以上、定期的実施している施設
33.0% (=35/106) (前回(H29): 18.2% (=20/110))

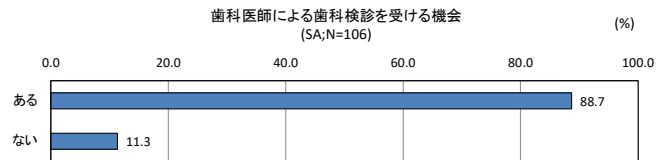
2 障害者入所施設

- (1) 入所者が歯科検診を受ける機会を設けている施設
83.9% (=26/31) (前回(H29): 96.4% (=27/28))
- (2) 上記の施設のうち、歯科検診を年1回以上、定期的実施している施設
51.6% (=16/31) (前回(H29): 67.9% (=19/28))

令和4年度 高齢者入所施設 調査結果 (1/2)

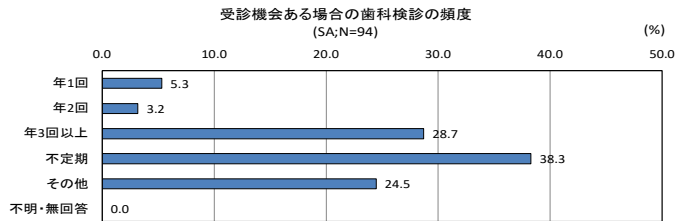
■歯科医師による歯科検診を受ける機会 (SA)

	実数	比率(%)
ある	94	88.7
ない	12	11.3
不明・無回答	0	0.0
総計	106	100.0



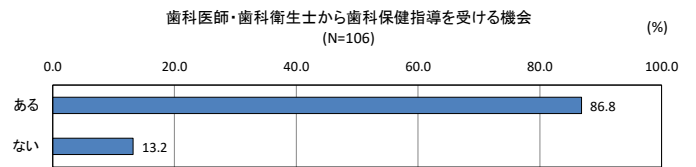
■受診機会ある場合の歯科検診の頻度 (SA)

	実数	比率(%)
年1回	5	5.3
年2回	3	3.2
年3回以上	27	28.7
不定期	36	38.3
その他	23	24.5
不明・無回答	0	0.0
総計	94	100.0



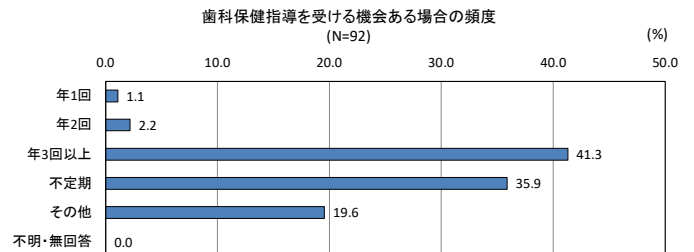
■歯科保健指導を受ける機会 (SA)

	実数	比率(%)
ある	92	86.8
ない	14	13.2
不明・無回答	0	0.0
総計	106	100.0



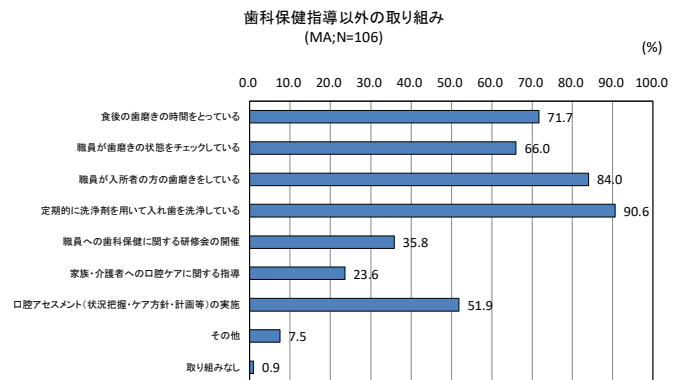
■歯科保健指導を受ける機会ある場合の頻度 (SA)

	実数	比率(%)
年1回	1	1.1
年2回	2	2.2
年3回以上	38	41.3
不定期	33	35.9
その他	18	19.6
不明・無回答	0	0.0
総計	92	100.0



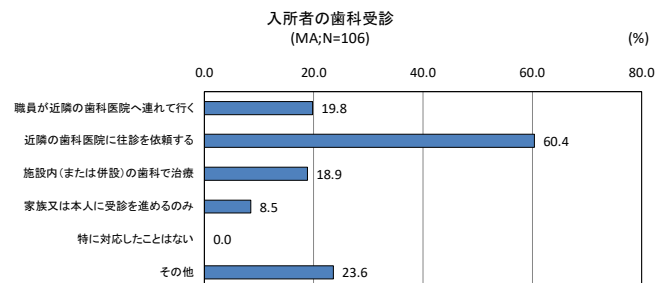
■歯科保健指導以外の取組 (MA)

	実数	比率(%)
食後の歯磨きの時間をとっている	76	71.7
職員が歯磨きの状態をチェックしている	70	66.0
職員が入所者の方の歯磨きをしている	89	84.0
定期的に洗浄剤を用いて入れ歯を洗浄している	96	90.6
職員への歯科保健に関する研修会の開催	38	35.8
家族・介護者への口腔ケアに関する指導	25	23.6
口腔アセスメント(状況把握・ケア方針・計画等)の実施	55	51.9
その他	8	7.5
取り組みなし	1	0.9
不明・無回答	0	0.0
総計	106	432.1



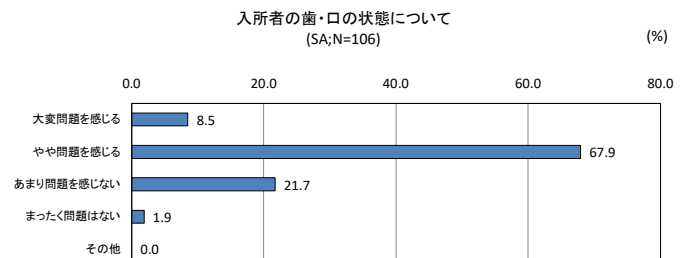
■入所者の歯科受診 (MA)

	実数	比率(%)
職員が近隣の歯科医院へ連れて行く	21	19.8
近隣の歯科医院に往診を依頼する	64	60.4
施設内(または併設)の歯科で治療	20	18.9
家族又は本人に受診を進めるのみ	9	8.5
特に対応したことはない	0	0.0
その他	25	23.6
不明・無回答	0	0.0
総計	106	131.1



■入所者の歯・口の状態について (SA)

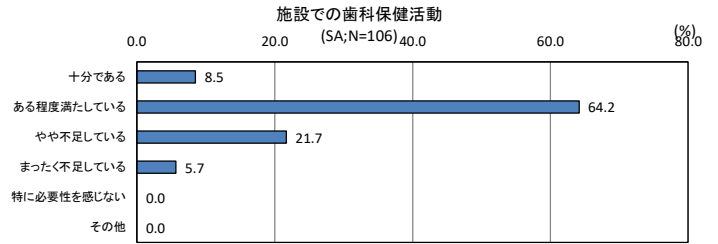
	実数	比率(%)
大変問題を感じる	9	8.5
やや問題を感じる	72	67.9
あまり問題を感じない	23	21.7
まったく問題はない	2	1.9
その他	0	0.0
不明・無回答	0	0.0
総計	106	100.0



令和4年度 高齢者入所施設 調査結果 (2/2)

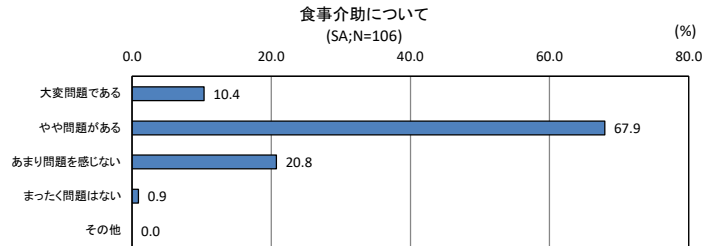
■施設での歯科保健活動 (SA)

	実数	比率(%)
十分である	9	8.5
ある程度満たしている	68	64.2
やや不足している	23	21.7
まったく不足している	6	5.7
特に必要性を感じない	0	0.0
その他	0	0.0
不明・無回答	0	0.0
総計	106	100.0



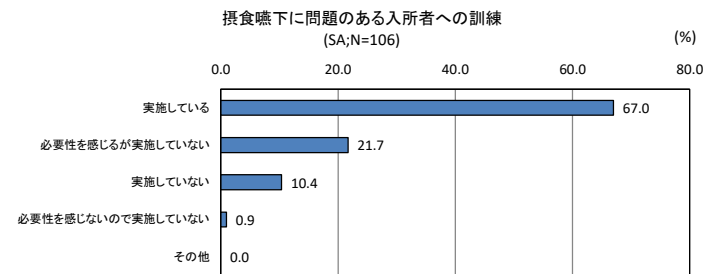
■食事介助について (SA)

	実数	比率(%)
大変問題である	11	10.4
やや問題がある	72	67.9
あまり問題を感じない	22	20.8
まったく問題はない	1	0.9
その他	0	0.0
不明・無回答	0	0.0
総計	106	100.0



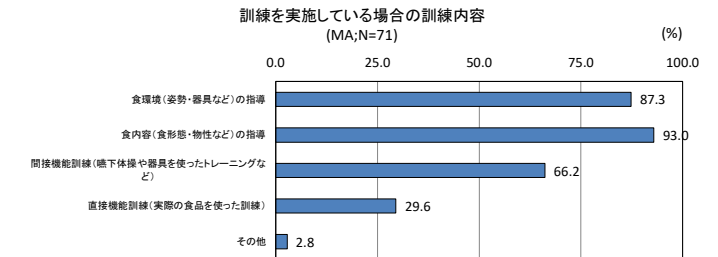
■摂食嚥下に問題のある入所者への訓練 (SA)

	実数	比率(%)
実施している	71	67.0
必要性を感じるが実施していない	23	21.7
実施していない	11	10.4
必要性を感じないので実施していない	1	0.9
その他	0	0.0
不明・無回答	0	0.0
総計	106	100.0



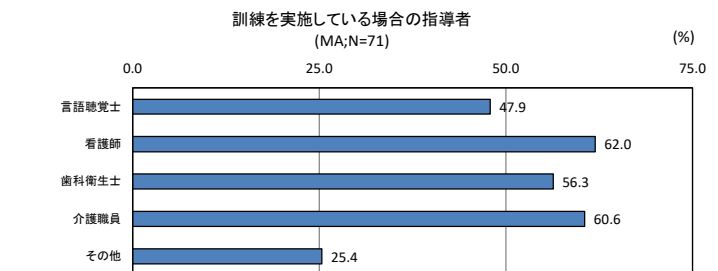
■訓練を実施している場合の訓練内容 (MA)

	実数	比率(%)
食環境(姿勢・器具など)の指導	62	87.3
食内容(食形態・物性など)の指導	66	93.0
間接機能訓練(嚥下体操や器具を使ったトレーニングなど)	47	66.2
直接機能訓練(実際の食品を使った訓練)	21	29.6
その他	2	2.8
不明・無回答	0	0.0
総計	71	278.9



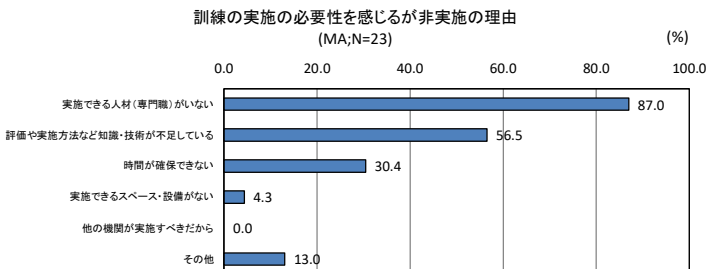
■訓練を実施している場合の指導者 (MA)

	実数	比率(%)
言語聴覚士	34	47.9
看護師	44	62.0
歯科衛生士	40	56.3
介護職員	43	60.6
その他	18	25.4
不明・無回答	0	0.0
総計	71	252.1



■訓練の実施の必要性を感じるが非実施の理由 (MA)

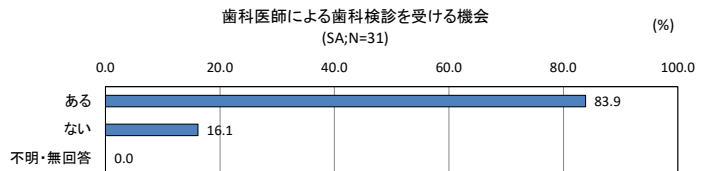
	実数	比率(%)
実施できる人材(専門職)がいない	20	87.0
評価や実施方法など知識・技術が不足している	13	56.5
時間が確保できない	7	30.4
実施できるスペース・設備がない	1	4.3
他の機関が実施すべきだから	0	0.0
その他	3	13.0
不明・無回答	0	0.0
総計	23	191.3



令和4年度 障害者入所施設 調査結果 (1/2)

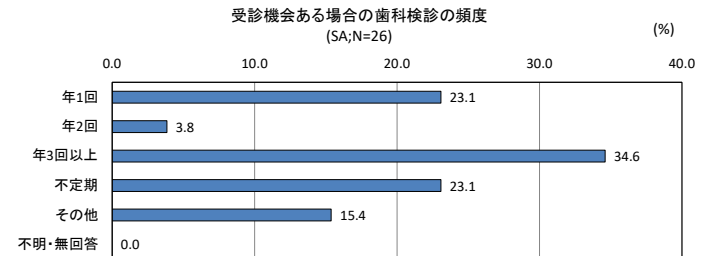
■歯科医師による歯科検診を受ける機会 (SA)

	実数	比率(%)
ある	26	83.9
ない	5	16.1
不明・無回答	0	0.0
総計	31	100.0



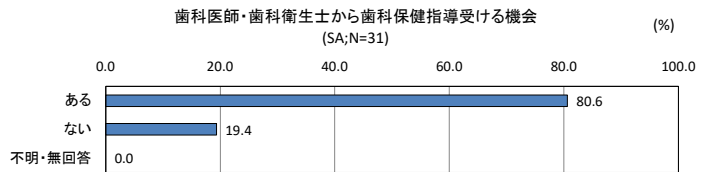
■受診機会がある場合の歯科検診の頻度 (SA)

	実数	比率(%)
年1回	6	23.1
年2回	1	3.8
年3回以上	9	34.6
不定期	6	23.1
その他	4	15.4
不明・無回答	0	0.0
総計	26	100



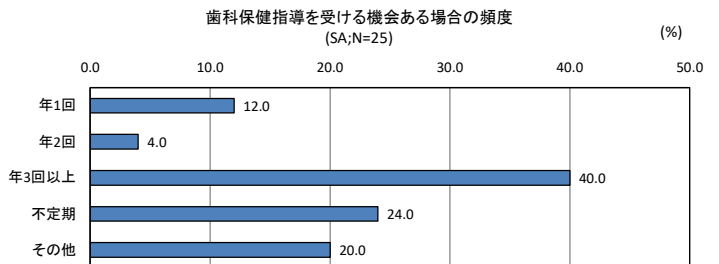
■歯科保健指導を受ける機会 (SA)

	実数	比率(%)
ある	25	80.6
ない	6	19.4
不明・無回答	0	0.0
総計	31	100.0



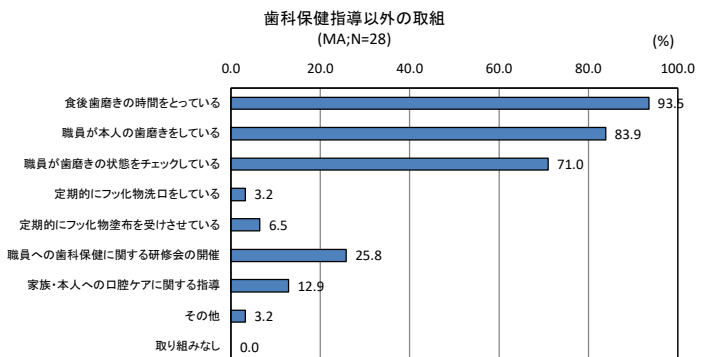
■歯科保健指導を受ける機会がある場合の頻度 (SA)

	実数	比率(%)
年1回	3	12.0
年2回	1	4.0
年3回以上	10	40.0
不定期	6	24.0
その他	5	20.0
不明・無回答	0	0.0
総計	25	100



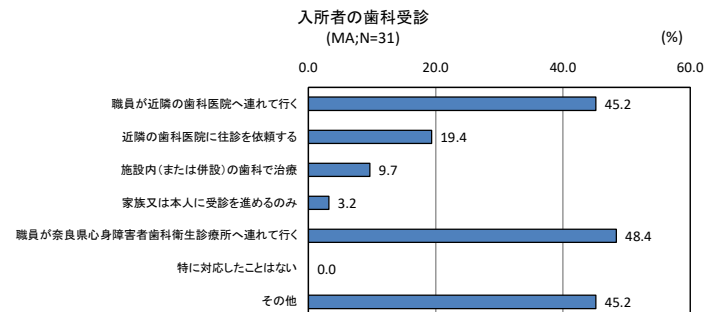
■歯科保健指導以外の取組 (MA)

	実数	比率(%)
食後歯磨きの時間をとっている	29	93.5
職員が本人の歯磨きをしている	26	83.9
職員が歯磨きの状態をチェックしている	22	71.0
定期的にフッ化物洗口をしている	1	3.2
定期的にフッ化物塗布を受けさせている	2	6.5
職員への歯科保健に関する研修会の開催	8	25.8
家族・本人への口腔ケアに関する指導	4	12.9
その他	1	3.2
取り組みなし	0	0.0
無回答	0	0.0
総計	31	300.0



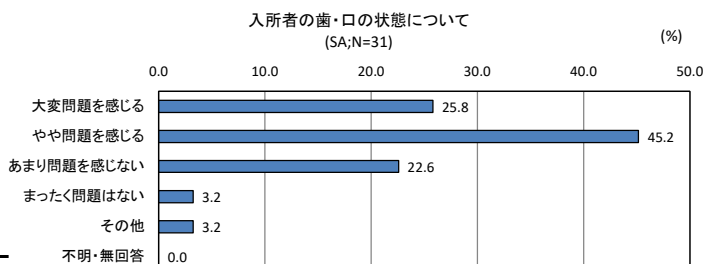
■入所者の歯科受診 (MA)

	実数	比率(%)
職員が近隣の歯科医院へ連れて行く	14	45.2
近隣の歯科医院に往診を依頼する	6	19.4
施設内(または併設)の歯科で治療	3	9.7
家族又は本人に受診を進めるのみ	1	3.2
職員が奈良県心身障害者歯科衛生診療所へ連れて行く	15	48.4
特に対応したことはない	0	0.0
その他	14	45.2
不明・無回答	0	0.0
総計	31	171.0



■入所者の歯・口の状態について (SA)

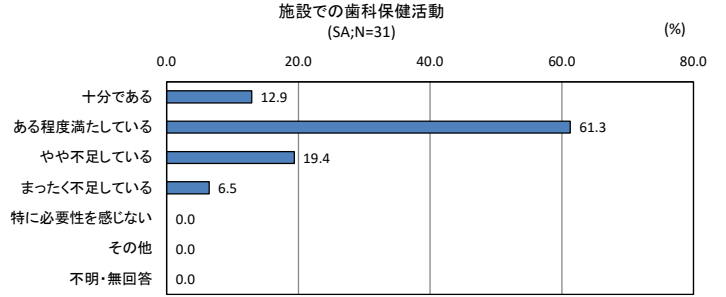
	実数	比率(%)
大変問題を感じる	8	25.8
やや問題を感じる	14	45.2
あまり問題を感じない	7	22.6
まったく問題はない	1	3.2
その他	1	3.2
不明・無回答	0	0.0
総計	31	100



令和4年度 障害者入所施設 調査結果 (2/2)

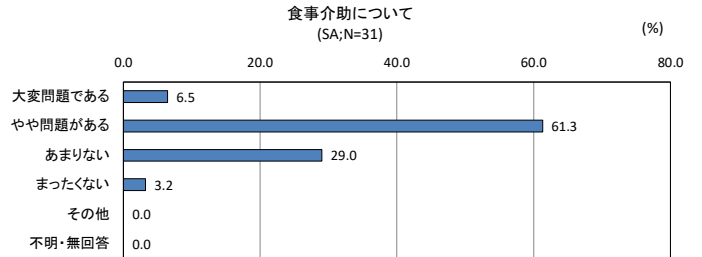
■施設での歯科保健活動 (SA)

	実数	比率(%)
十分である	4	12.9
ある程度満たしている	19	61.3
やや不足している	6	19.4
まったく不足している	2	6.5
特に必要性を感じない	0	0.0
その他	0	0.0
不明・無回答	0	0.0
総計	31	100



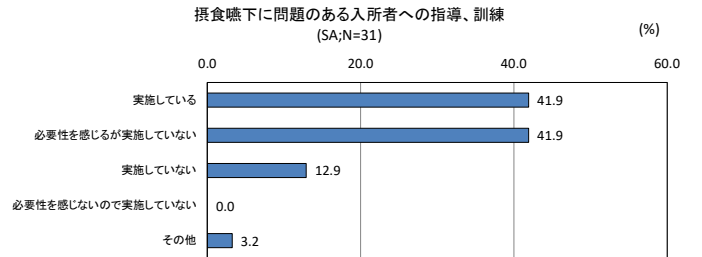
■食事介助について (SA)

	実数	比率(%)
大変問題である	2	6.5
やや問題がある	19	61.3
あまりない	9	29.0
まったくない	1	3.2
その他	0	0.0
不明・無回答	0	0.0
総計	31	100



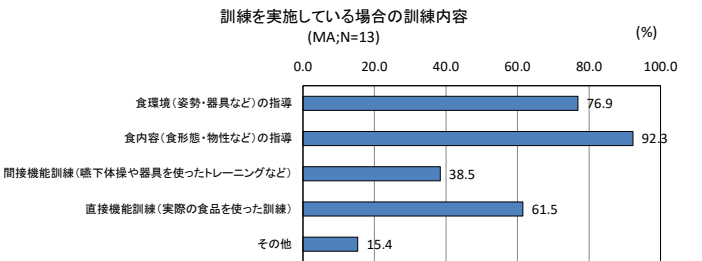
■摂食嚥下に問題のある入所者への指導、訓練 (SA)

	実数	比率(%)
実施している	13	41.9
必要性を感じるが実施していない	13	41.9
実施していない	4	12.9
必要性を感じないので実施していない	0	0.0
その他	1	3.2
不明・無回答	0	0.0
総計	31	100



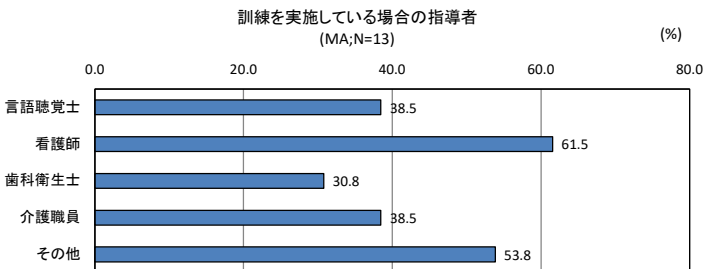
■訓練を実施している場合の訓練内容 (MA)

	実数	比率(%)
食環境(姿勢・器具など)の指導	10	76.9
食内容(食形態・物性など)の指導	12	92.3
間接機能訓練(嚥下体操や器具を使ったトレーニングなど)	5	38.5
直接機能訓練(実際の食品を使った訓練)	8	61.5
その他	2	15.4
不明・無回答	0	0.0
回答者数	13	284.6



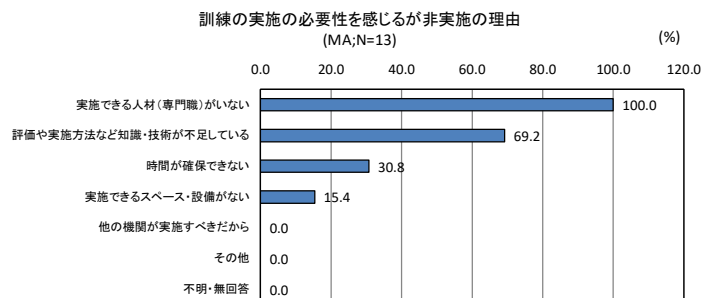
■訓練を実施している場合の指導者 (MA)

	実数	比率(%)
言語聴覚士	5	38.5
看護師	8	61.5
歯科衛生士	4	30.8
介護職員	5	38.5
その他	7	53.8
不明・無回答	0	0.0
総計	13	223.1

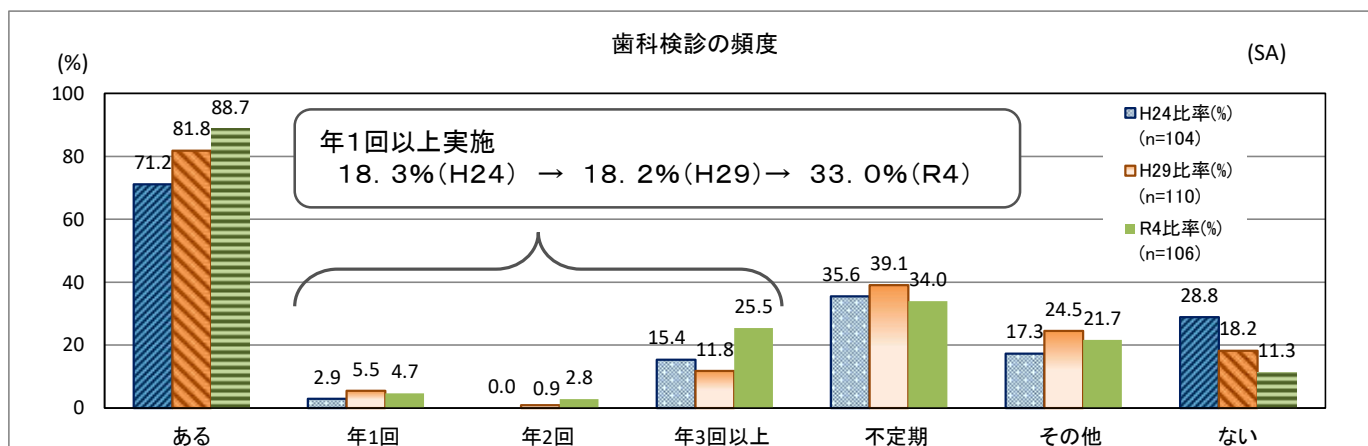
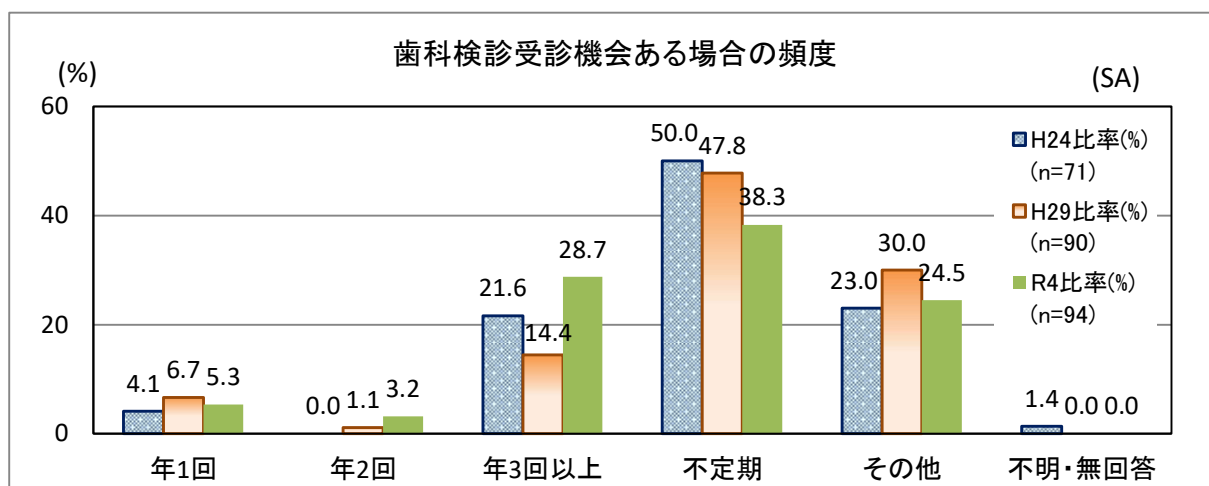
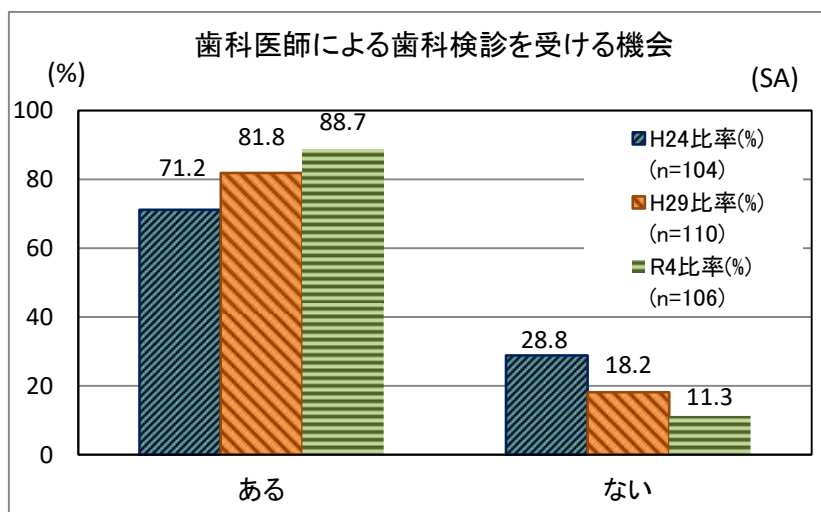


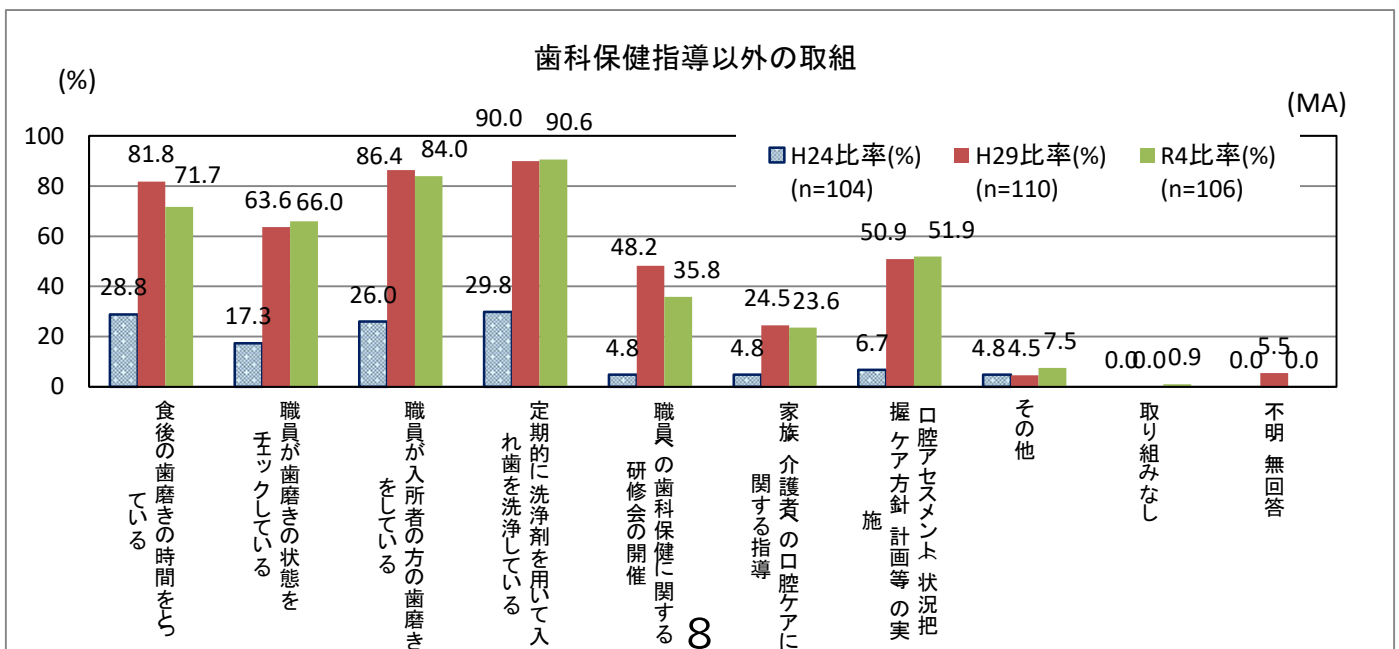
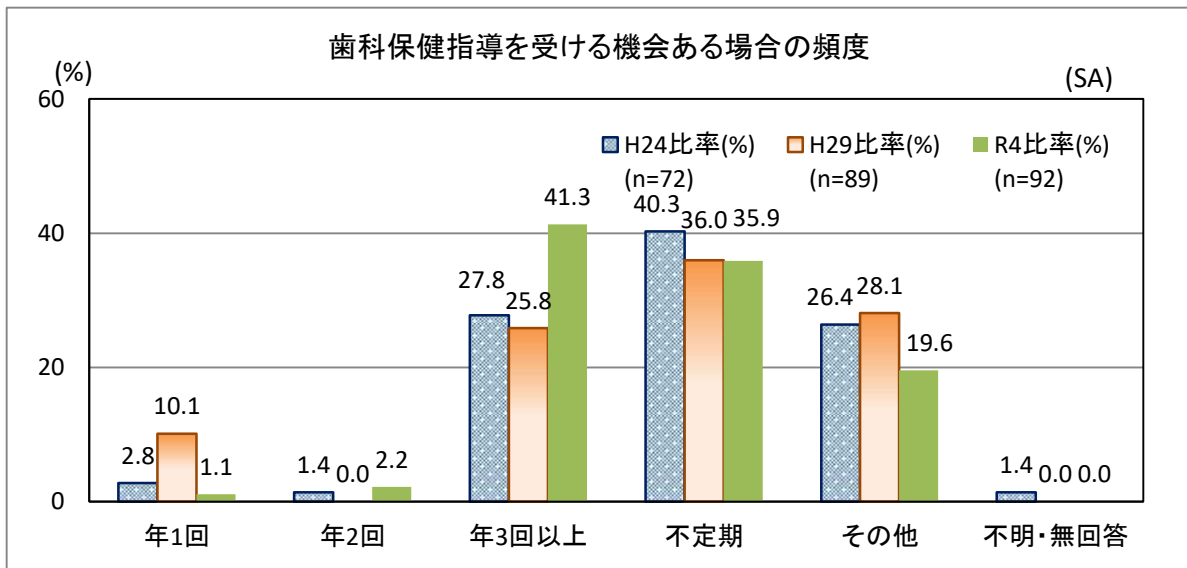
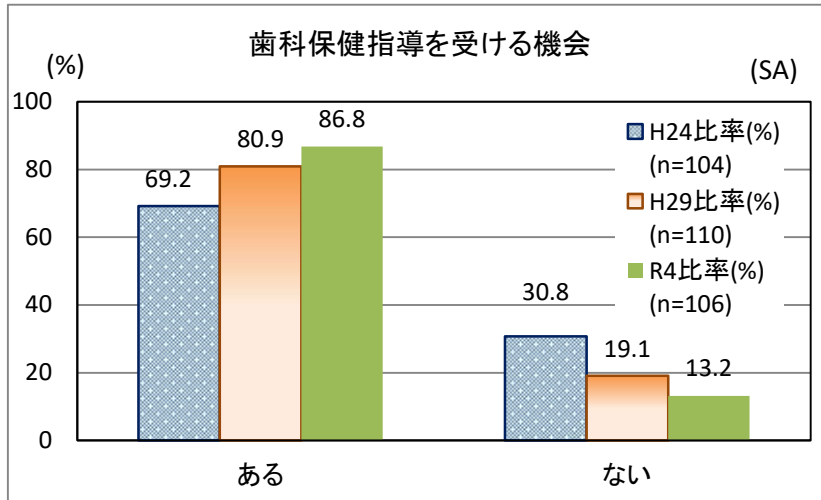
■訓練の実施の必要性を感じるが非実施の理由 (MA)

	実数	比率(%)
実施できる人材(専門職)がない	13	100.0
評価や実施方法など知識・技術が不足している	9	69.2
時間が確保できない	4	30.8
実施できるスペース・設備がない	2	15.4
他の機関が実施すべきだから	0	0.0
その他	0	0.0
不明・無回答	0	0.0
総計	13	215.4



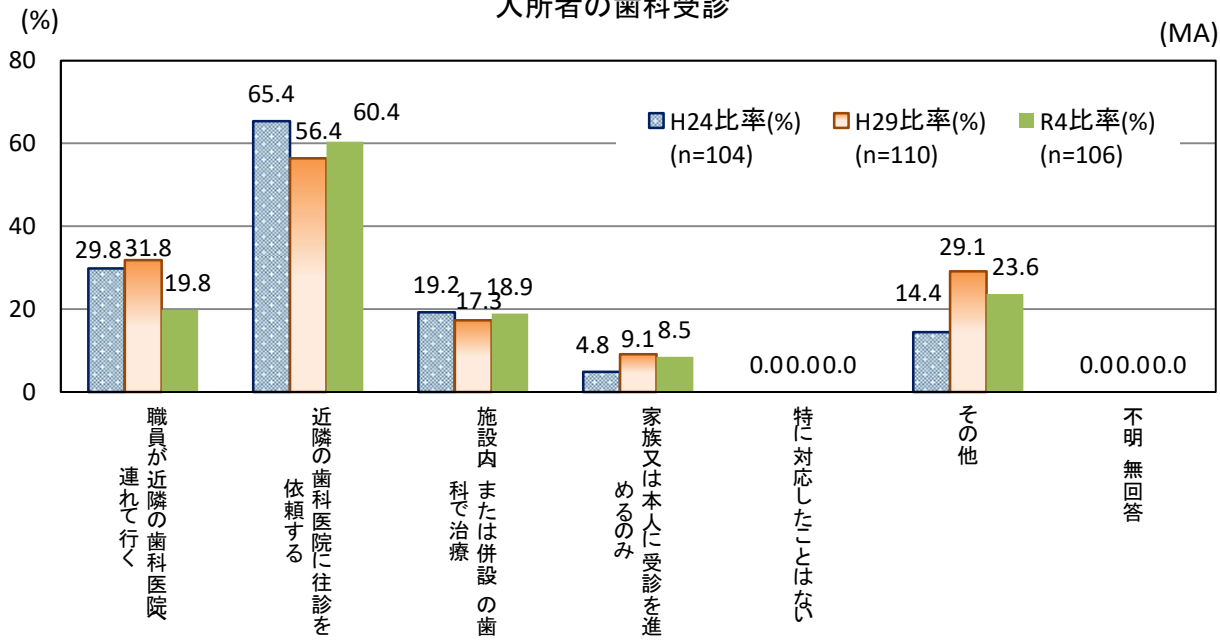
高齢者入所施設 経年変化





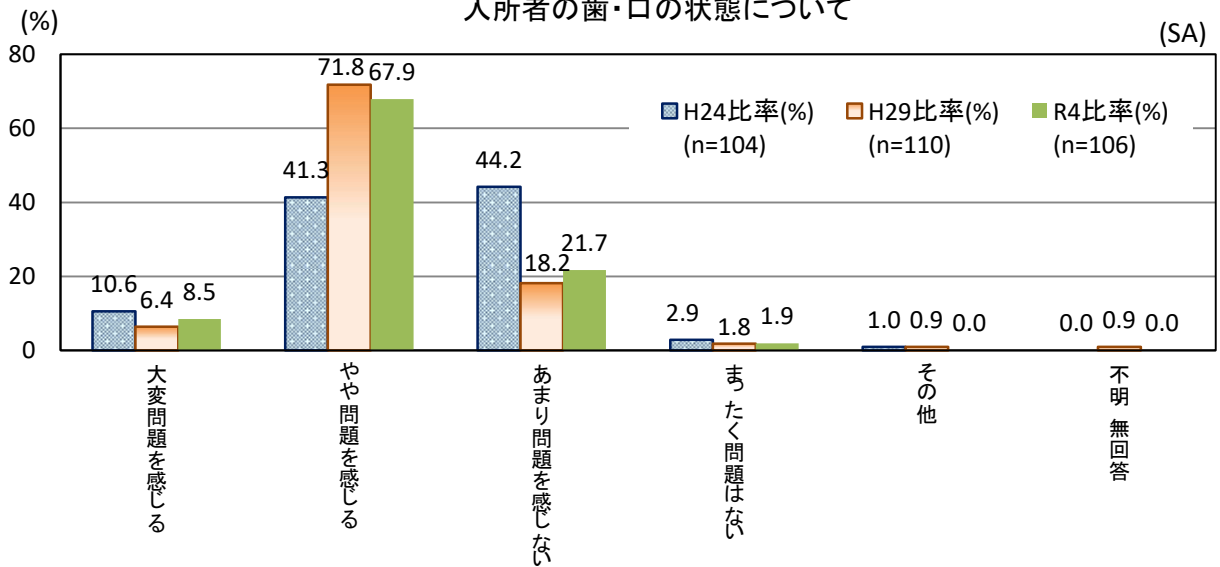
入所者の歯科受診

(MA)



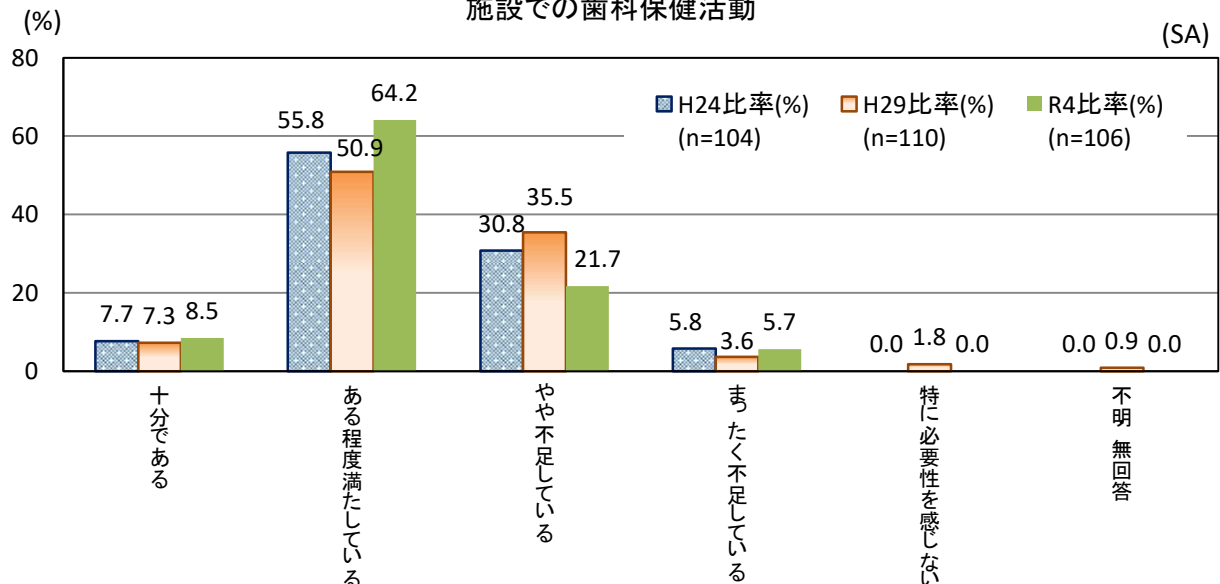
入所者の歯・口の状態について

(SA)



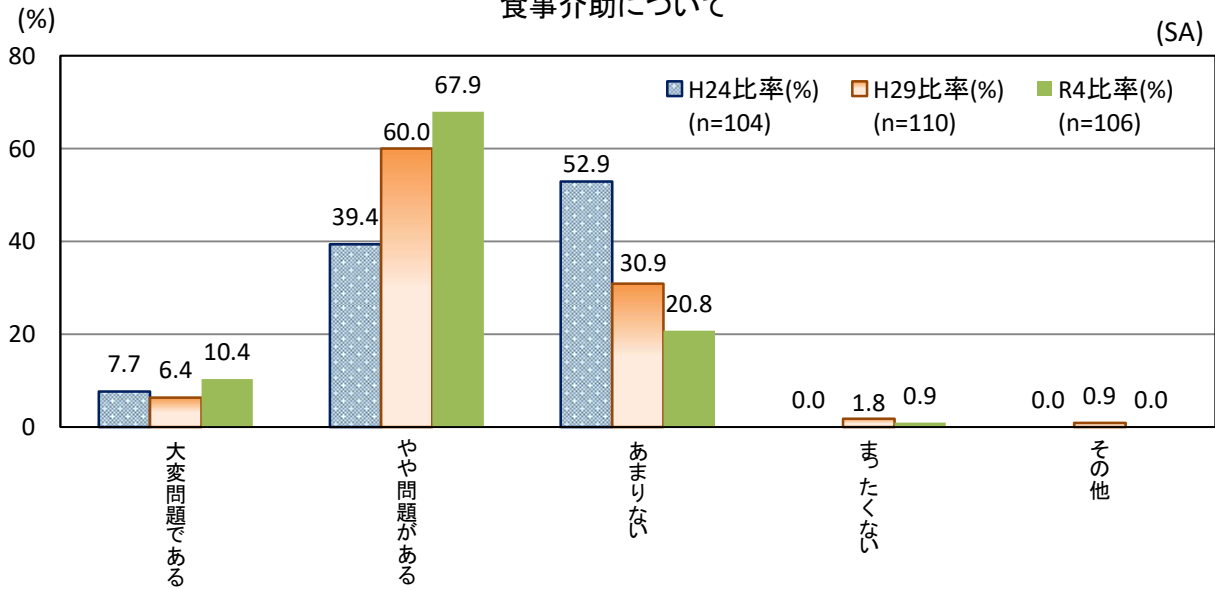
施設での歯科保健活動

(SA)



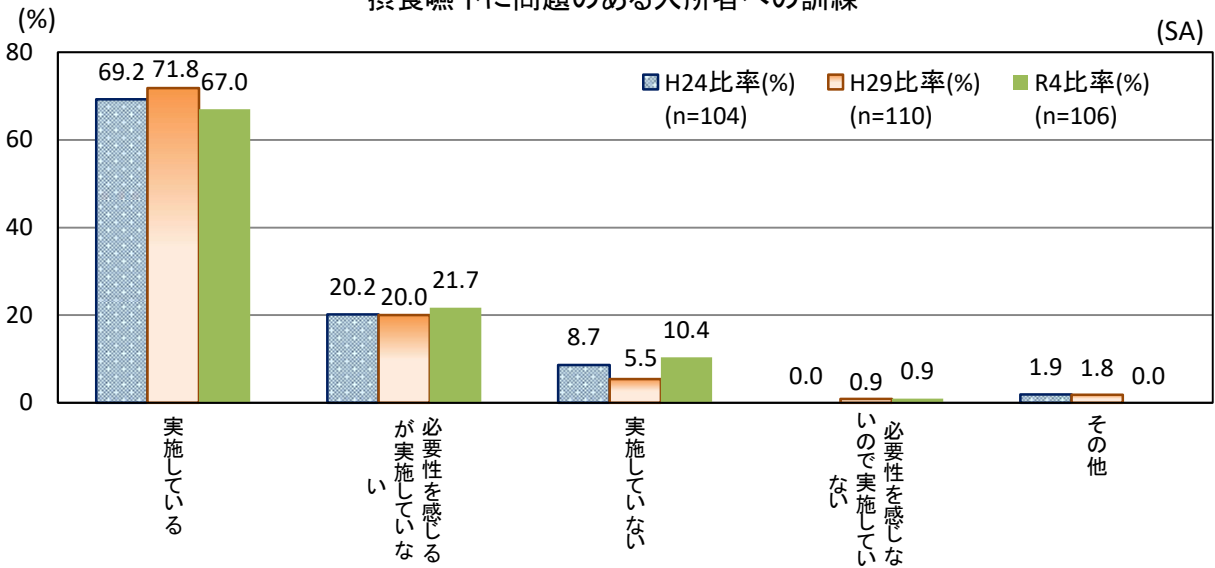
食事介助について

(SA)



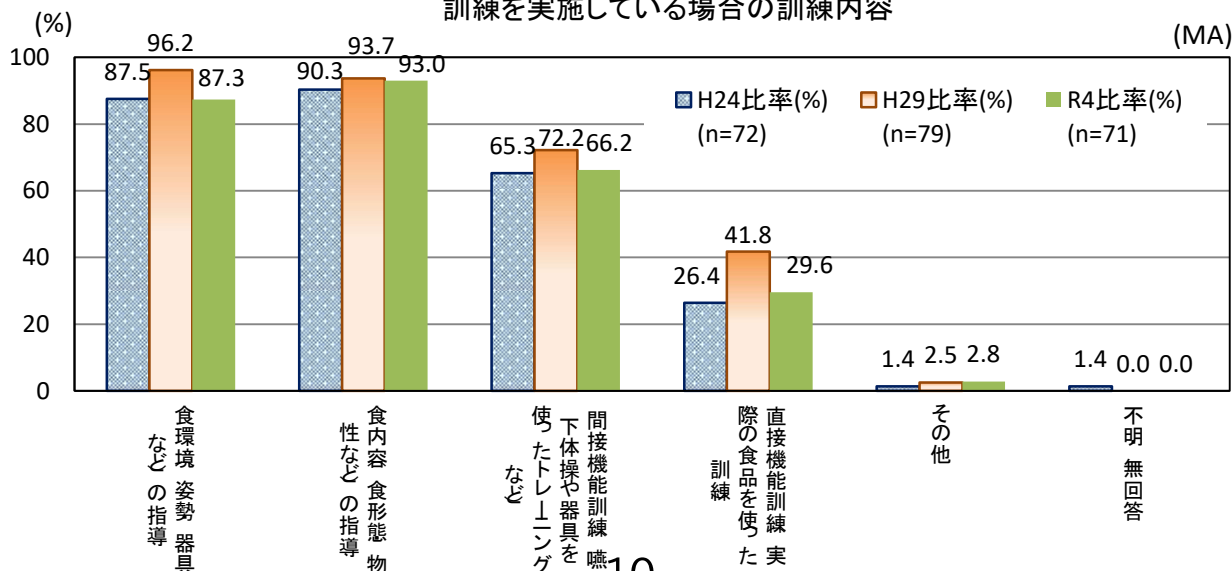
摂食嚥下に問題のある入所者への訓練

(SA)



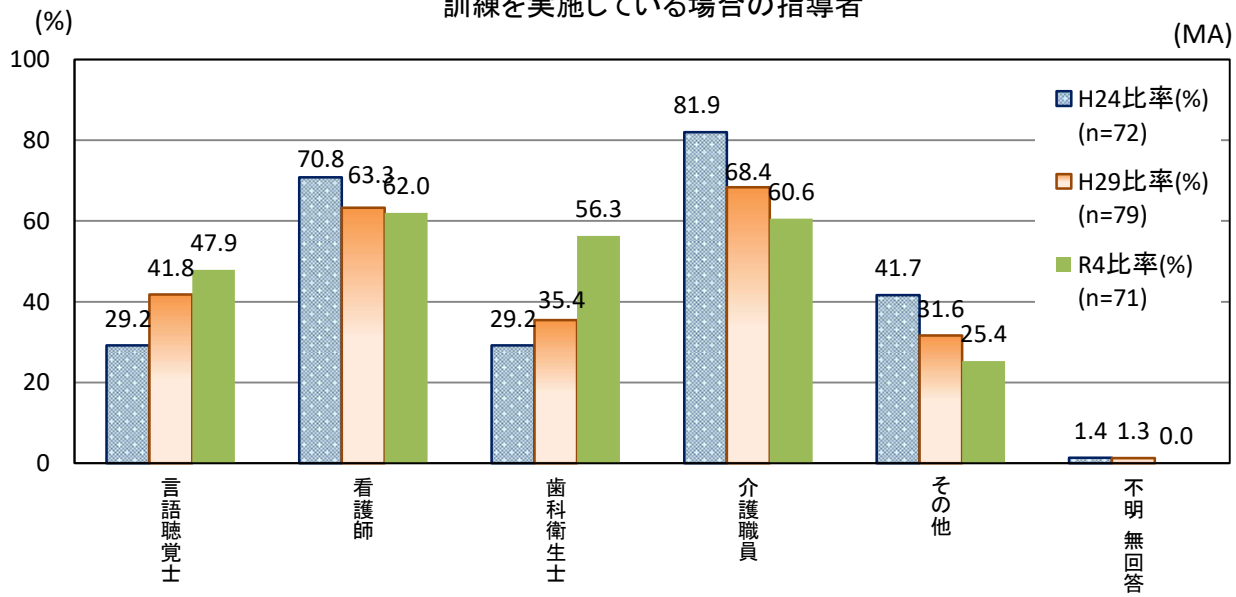
訓練を実施している場合の訓練内容

(MA)



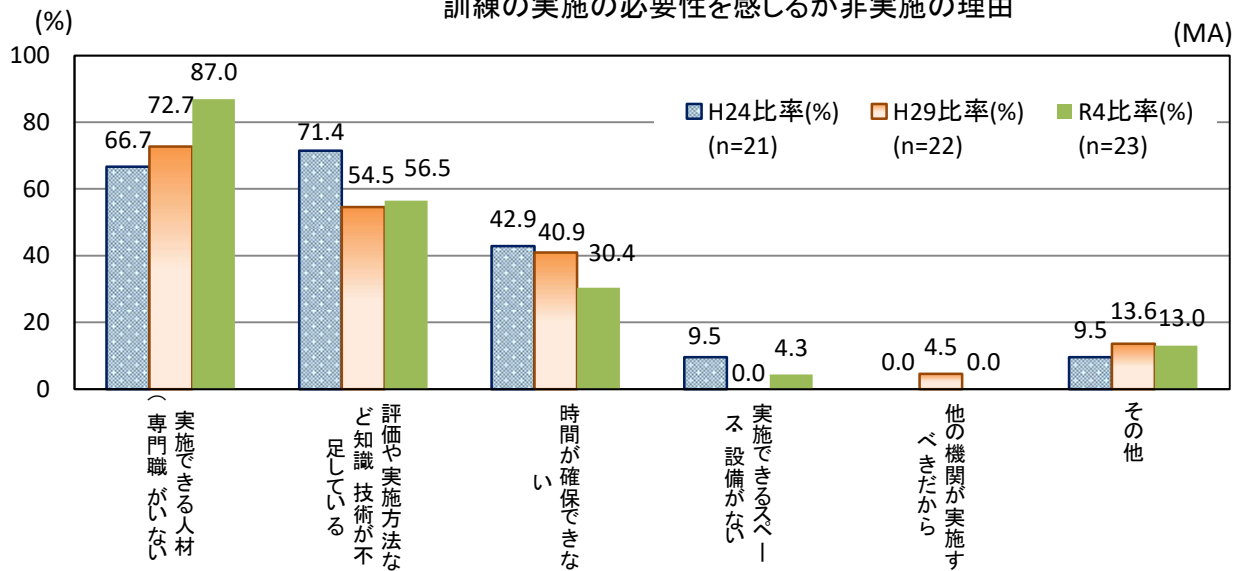
訓練を実施している場合の指導者

(MA)

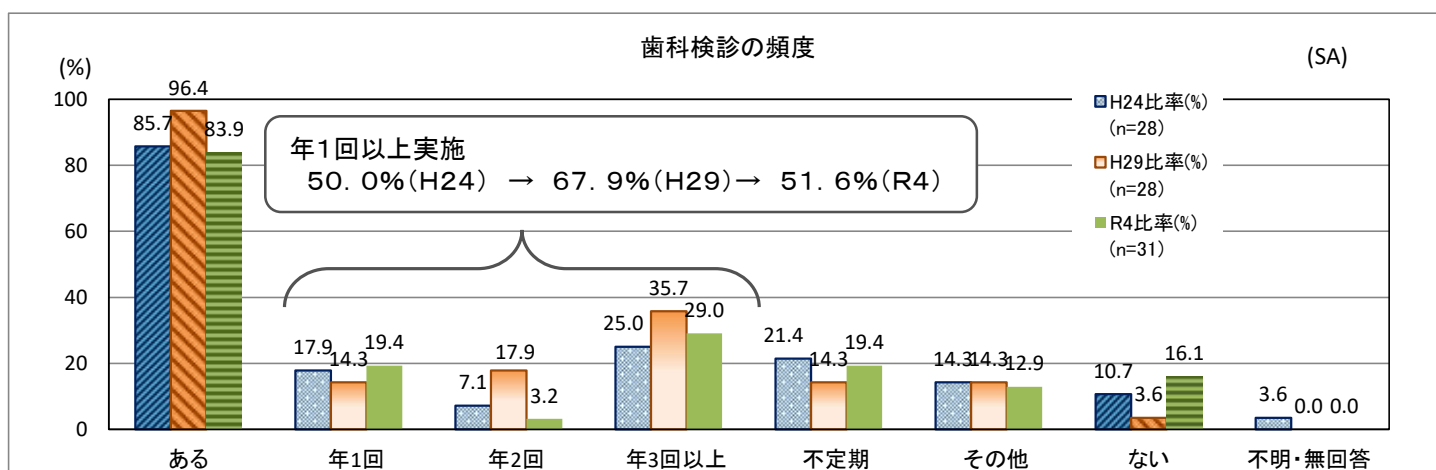
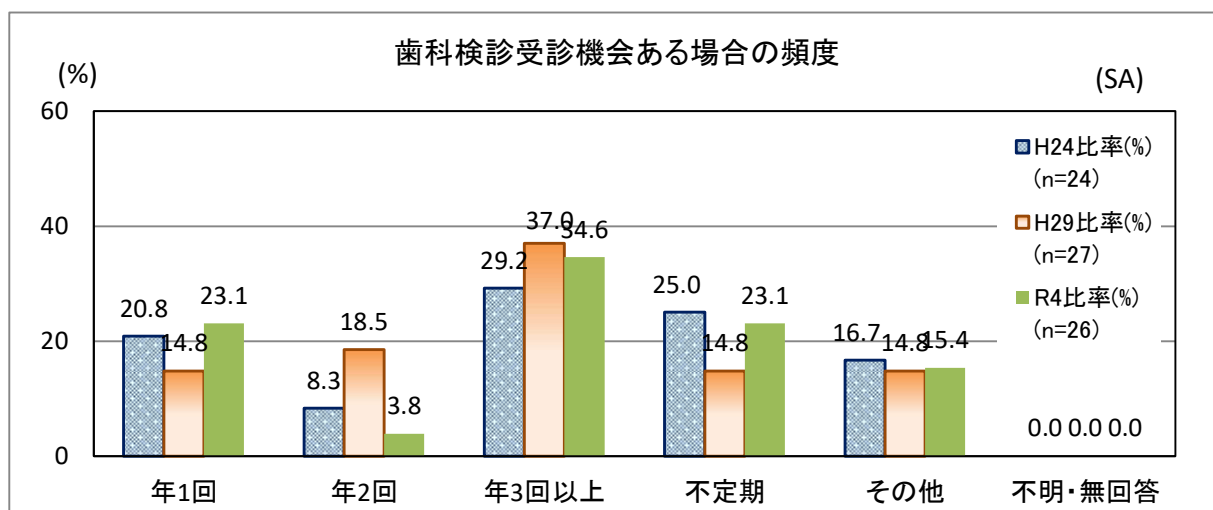
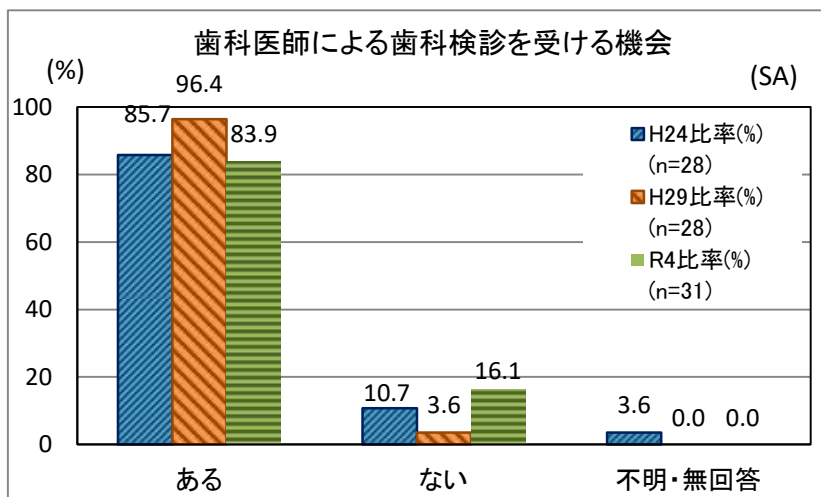


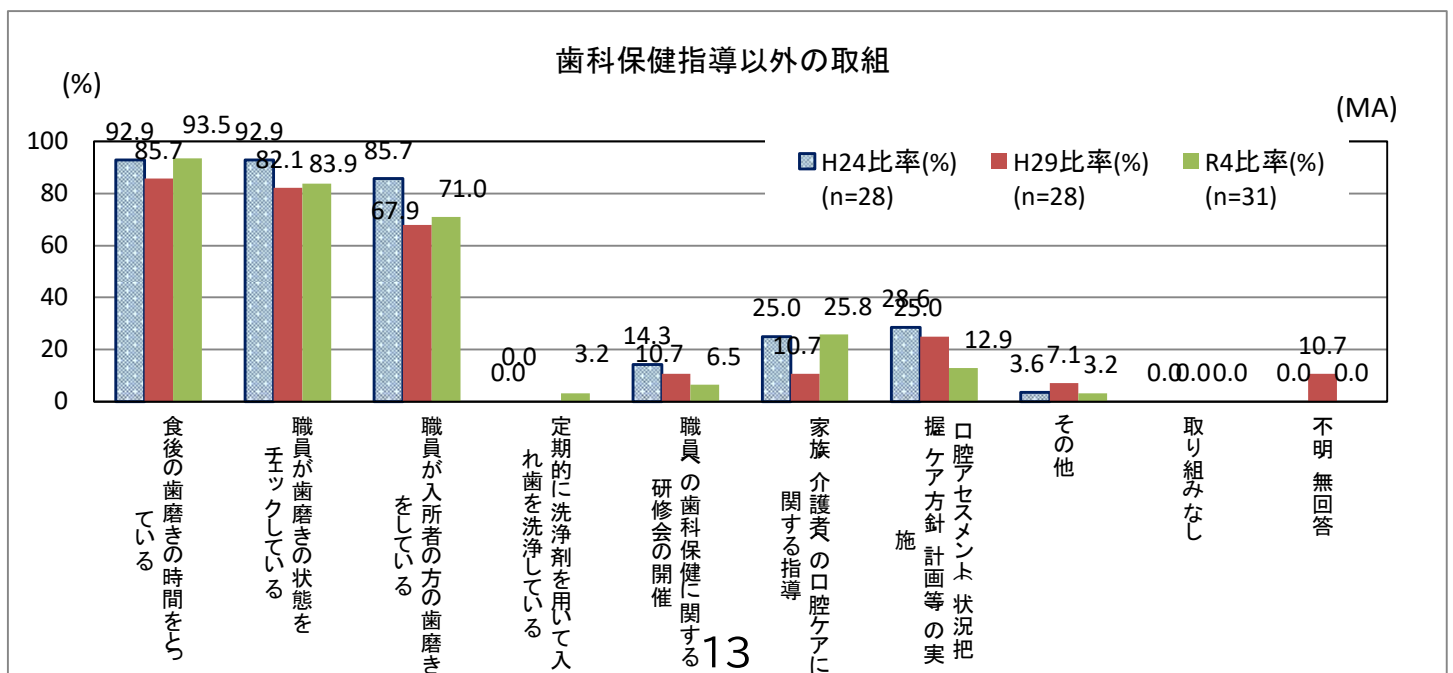
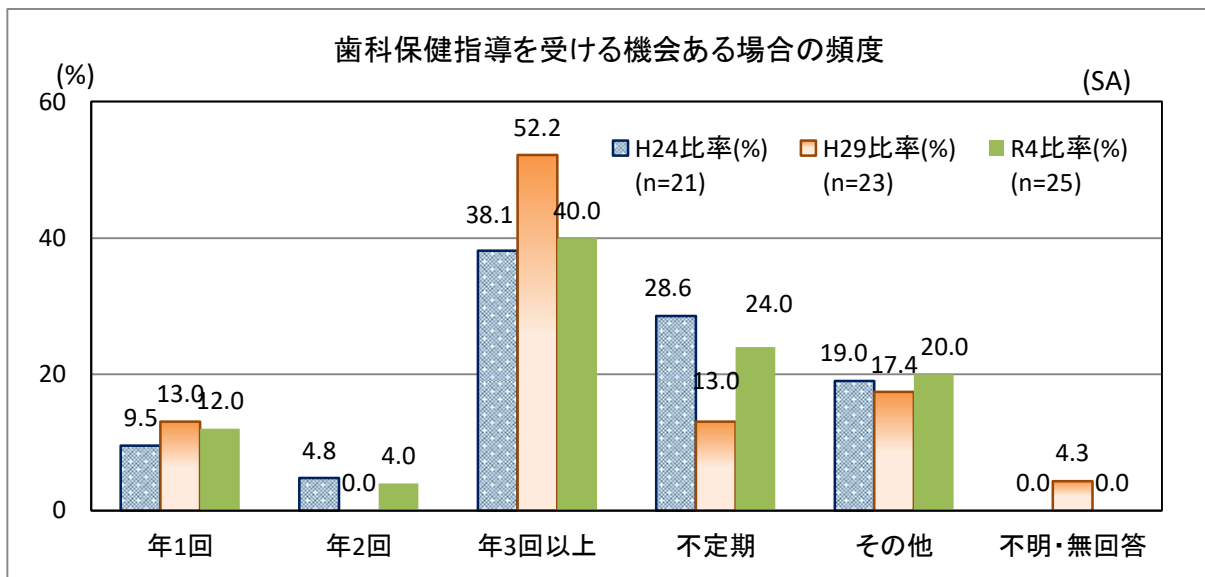
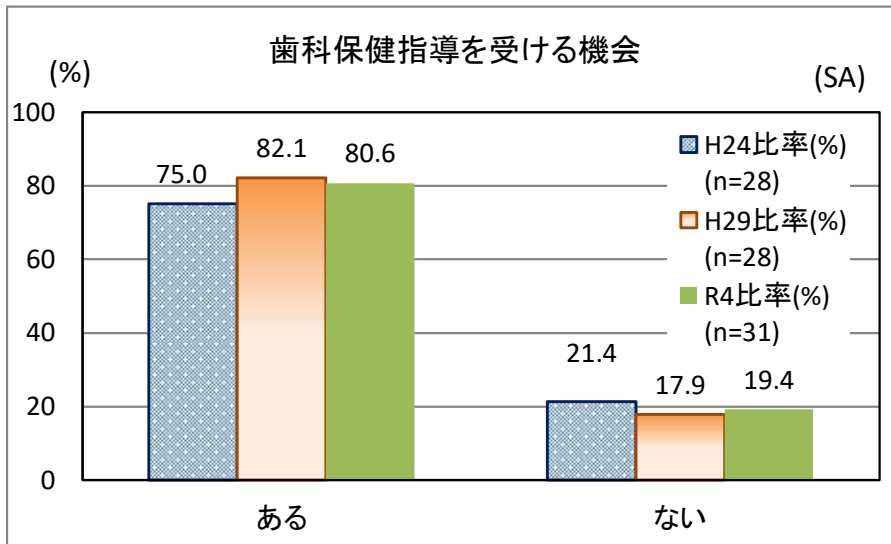
訓練の実施の必要性を感じるが非実施の理由

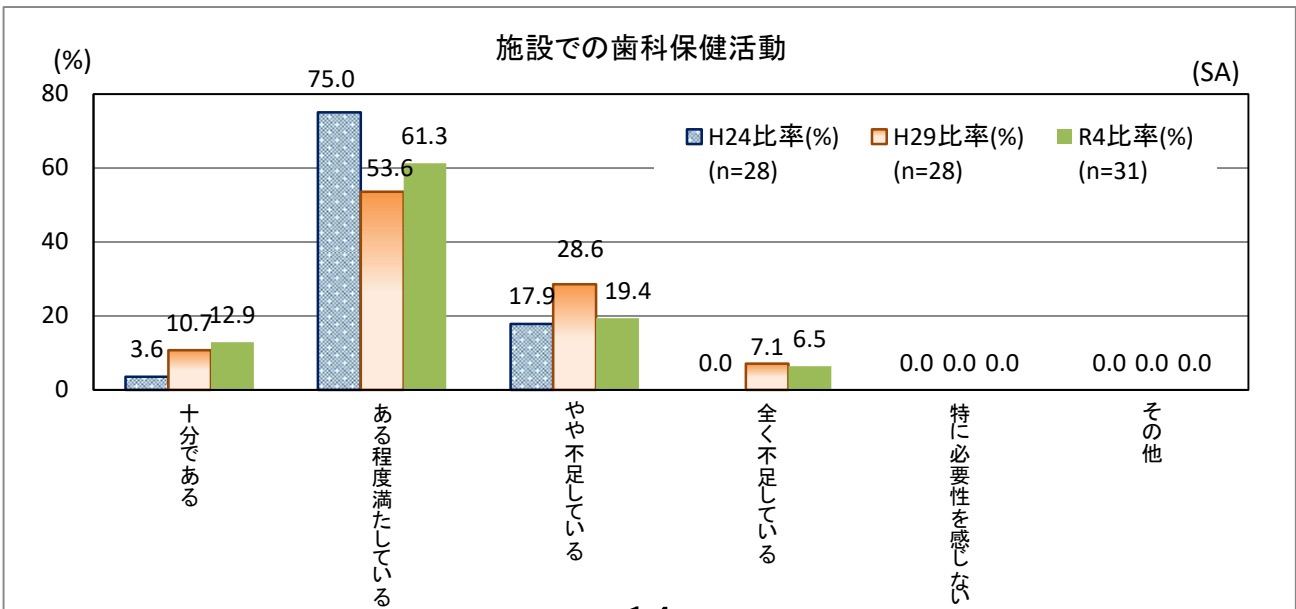
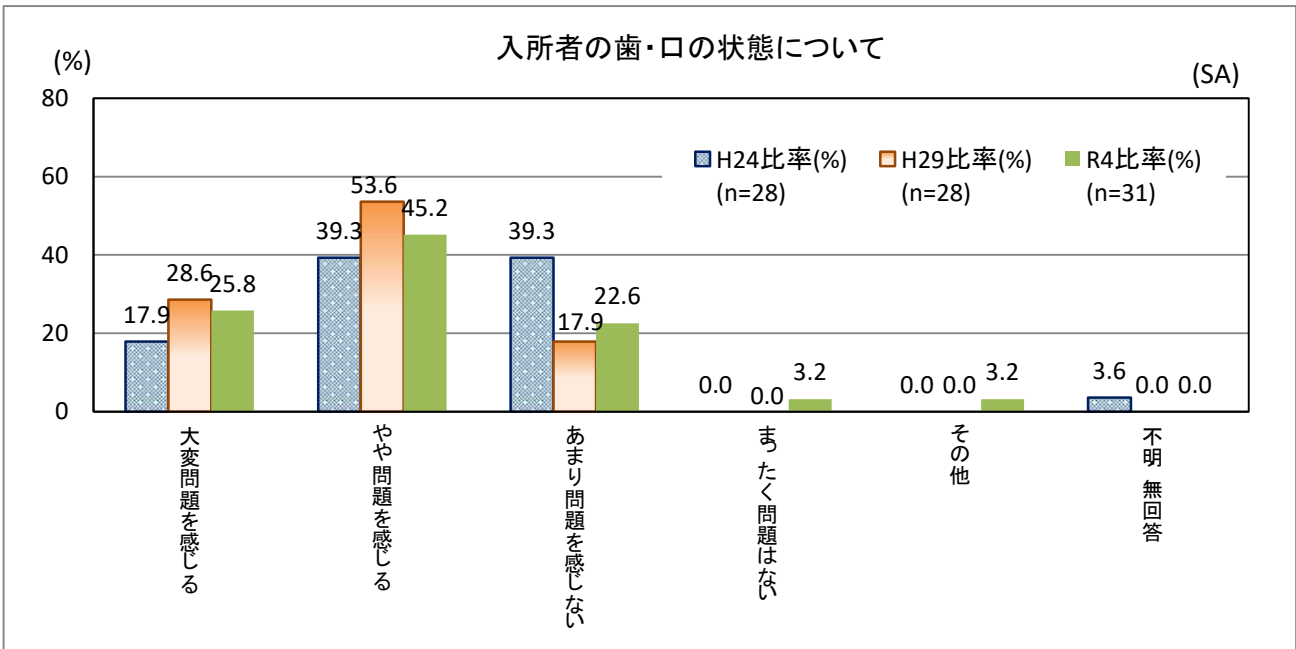
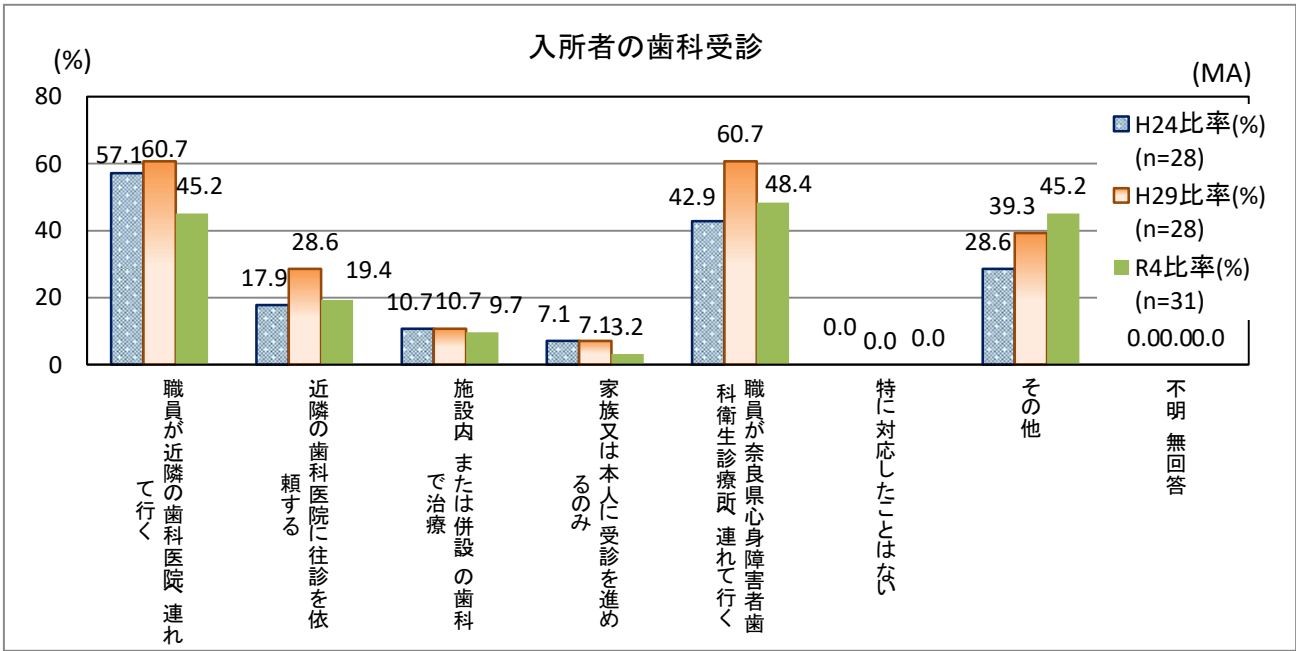
(MA)

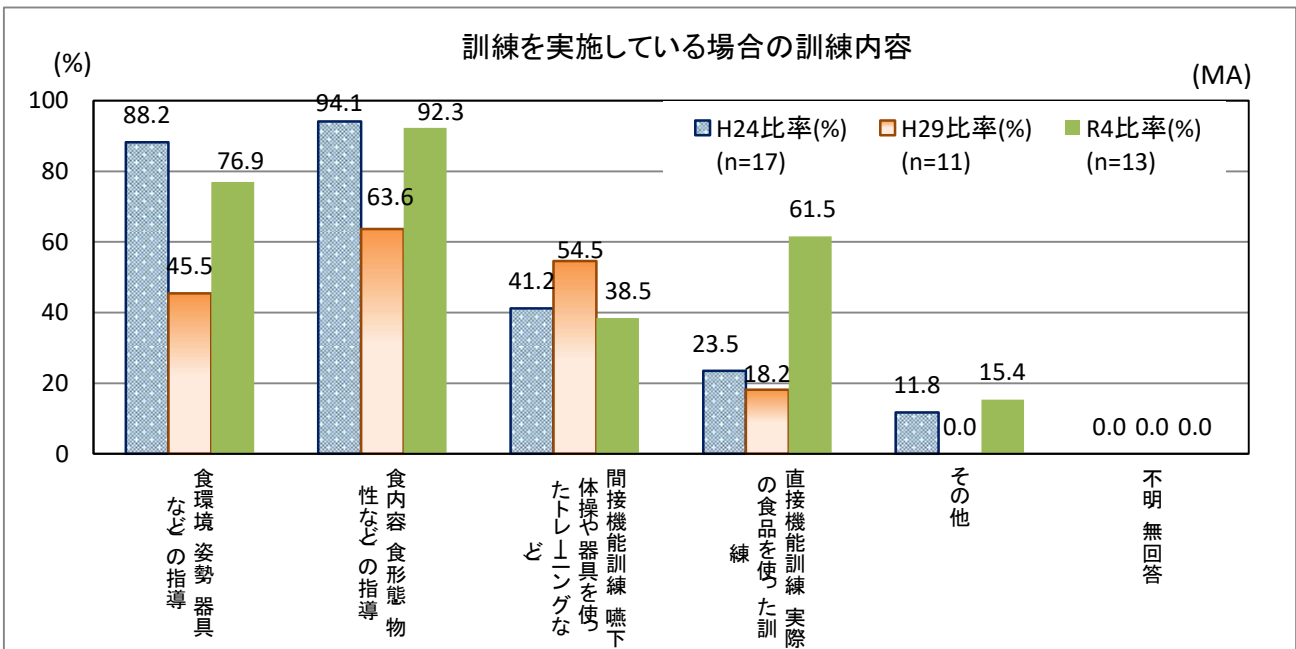
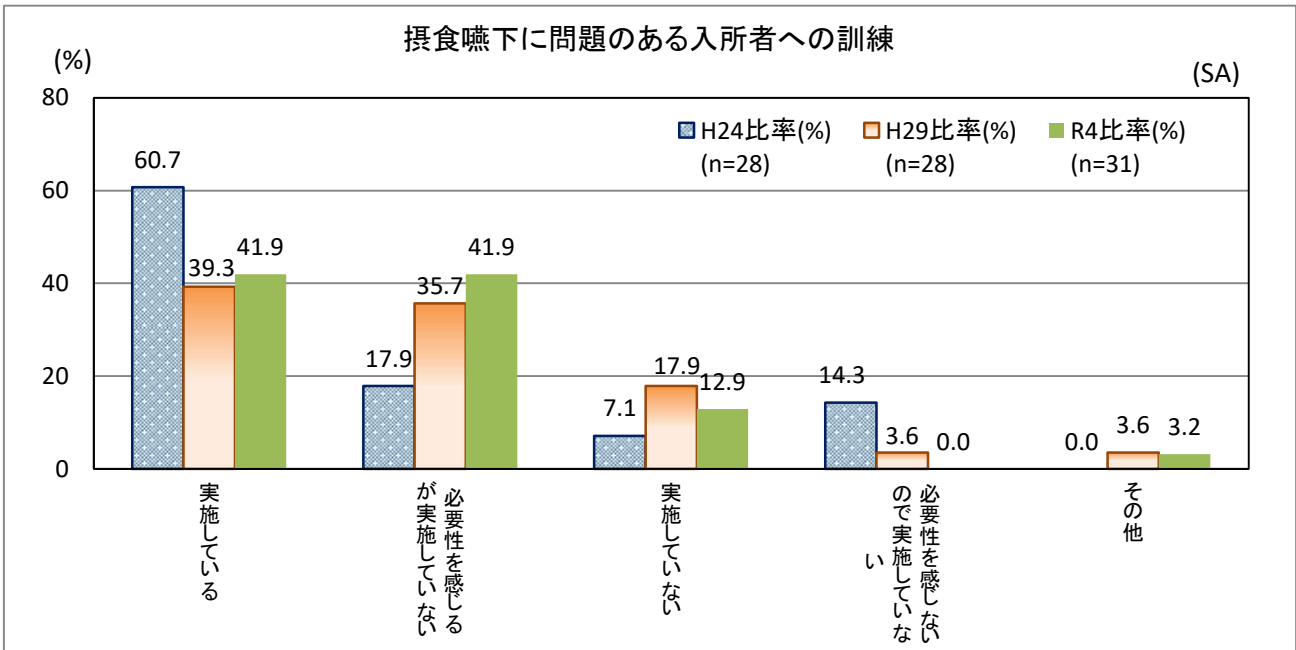
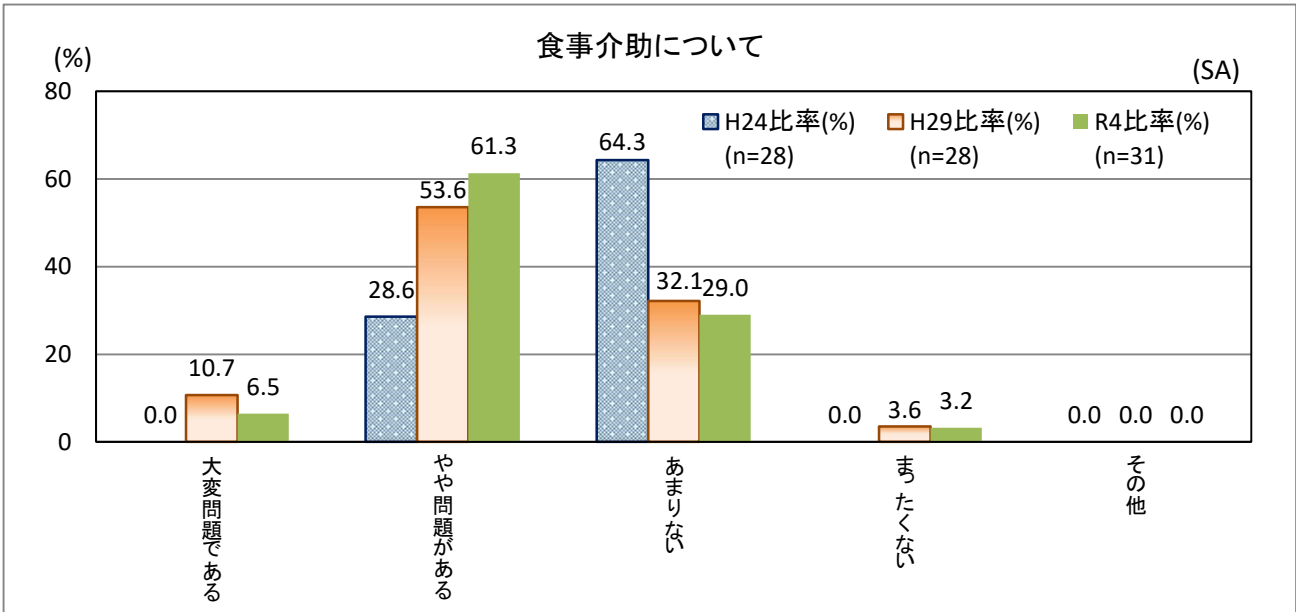


障害者入所施設 経年変化



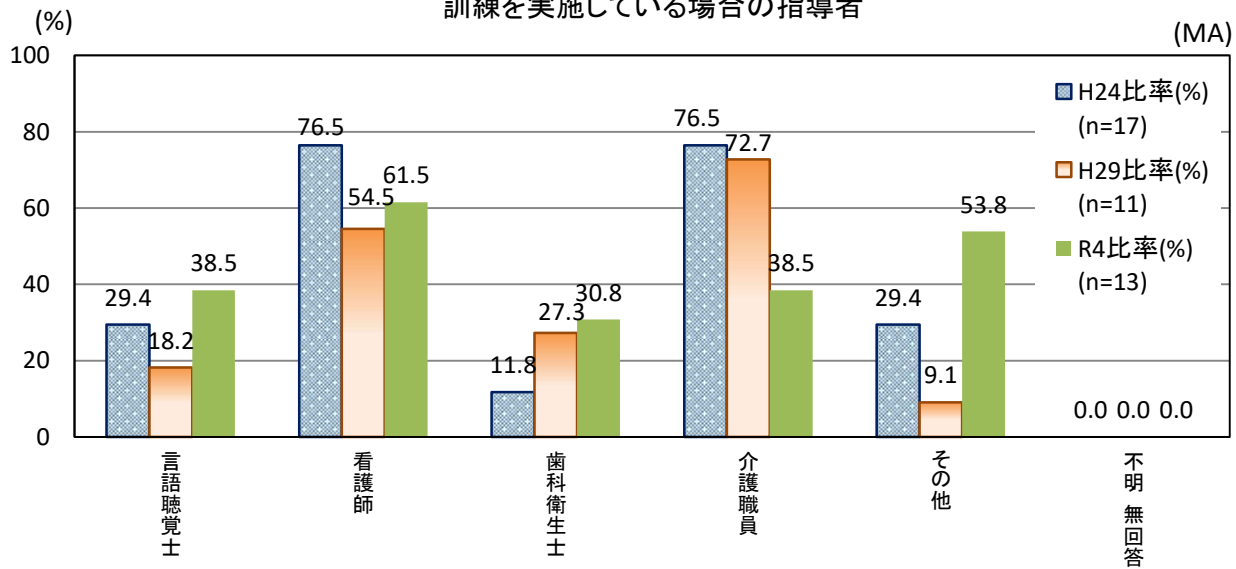






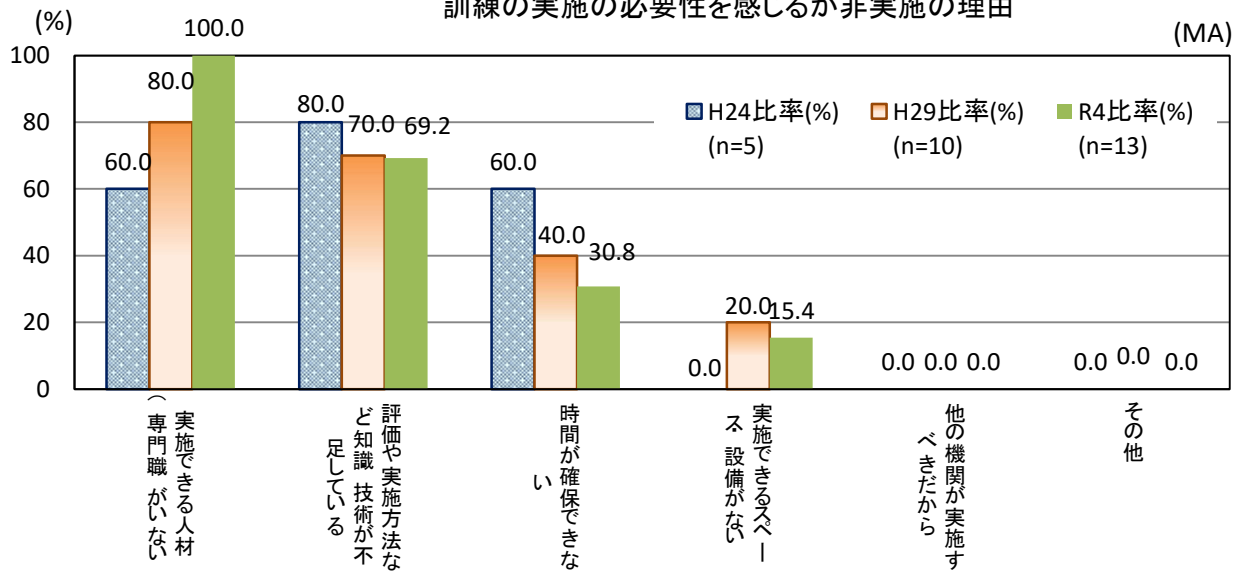
訓練を実施している場合の指導者

(MA)



訓練の実施の必要性を感じるが非実施の理由

(MA)



高齢者入所施設 調査票

返信先（送信票不要）

FAX 0742-22-5510

又はe-mail kenkou@office.pref.nara.lg.jp

宛先：奈良県福祉医療部医療政策局健康推進課 健康長寿係 行

件名：高齢者入所施設における歯科口腔保健状況に関する調査について

施設所在地市町村名	市・町・村
施設名称	

問1 歯科検診の受診状況についておたずねします。

施設入所者が歯科医師による歯科検診を受ける機会がありますか。

① ある ② ない (どちらか一つに○)

↓ ① ある と回答された方におたずねします。

歯科検診はどれくらいの頻度で実施していますか。(どれか一つに○)

① 年1回 ② 年2回 ③ 年3回以上 ④ 不定期 ⑤ その他

問2 歯科医師・歯科衛生士による歯科保健指導についておたずねします。

施設入所者が歯科医師・歯科衛生士から歯磨き指導、口腔体操の指導等を受ける機会がありますか。

① ある ② ない → 問4へ (どちらか一つに○)

↓ ① ある と回答された方におたずねします。

歯磨き指導、口腔体操の指導等はどれくらいの頻度で実施していますか。

① 年1回 ② 年2回 ③ 年3回以上 ④ 不定期 ⑤ その他

(どれか一つに○)

問3 歯科検診や歯磨き指導、口腔体操の指導以外に取り組んでいることはありますか。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|------------------------------|----------------------|
| ① 食後歯磨きの時間をとっている | ② 職員が歯磨きの状態をチェックしている |
| ③ 職員が入所者の方の歯磨きをしている | |
| ④ 定期的に洗剤を用い入れ歯を洗浄している | |
| ⑤ 職員への歯科保健に関する研修会の開催 | |
| ⑥ 家族・介護者等への口腔ケアに関する指導 | |
| ⑦ 口腔アセスメント(状況把握・ケア方針・計画等)の実施 | |
| ⑧ その他 () | |
| ⑨ 取り組みはない | |

問4 入所者が歯科医療を受診する際の対応方法についておたずねします。

どのような対応をされていますか。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|--------------------|--------------------|
| ① 職員が近隣の歯科医院へ連れて行く | ② 近隣の歯科医院に往診を依頼する |
| ③ 施設内(または併設)の歯科で治療 | ④ 家族または本人に受診を勧めるのみ |
| ⑤ 特に対応したことはない | |
| ⑥ その他 () | |

問5 施設全体として入所者の歯・口の状態について問題を感じる程度をおたずねします。(どれか一つに○)

- ① 大変問題を感じる ② やや問題を感じる ③ あまり問題を感じない
④ まったく問題はない ⑤ その他 ()

問6 施設での歯科保健活動は十分と思われますか。(どれか一つに○)

- ① 十分である ② ある程度満たしている ③ やや不足している
④ まったく不足している ⑤ 特に必要性を感じない
⑥ その他 ()

問7 入所者の食事介助について問題を感じる程度をおたずねします。(どれか一つに○)

- ① 大変問題を感じる ② やや問題を感じる ③ あまり問題を感じない
④ まったく問題はない ⑤ その他 ()

問8 摂食嚥下に問題のある入所者に対する指導・訓練についておたずねします。問題のある入所者が指導・訓練を受ける機会がありますか。(どれか一つに○)

- ① 実施している ② 必要性を感じるが実施していない
③ 実施していない ④ 必要性を感じないので実施していない
⑤ その他 ()

↓ ① 実施している と回答された方におたずねします。

実施されている指導・訓練の内容についておたずねします。

(あてはまるもの全てに○)

- ① 食環境(姿勢、器具など)の指導
② 食内容(食形態・物性など)の指導
③ 間接機能訓練(嚥下体操や器具を使ったトレーニングなど)
④ 直接機能訓練(実際の食品を使った訓練)
⑤ その他 ()

上記の指導・訓練は誰が実施されていますか。(あてはまるもの全てに○)

- ① 言語聴覚士 ② 看護師 ③ 歯科衛生士 ④ 介護職員
⑤ その他 ()

② 必要性を感じるが実施していない と回答された方におたずねします。

実施していない理由をおたずねします。(あてはまるもの全てに○)

- ① 実施できる人材(専門職)がない
② 評価や実施方法など知識・技術が不足している
③ 時間が確保できない
④ 実施できるスペース・設備がない
⑤ 他の機関が実施するべきだから
⑥ その他 ()

高

問9 介護が必要な高齢者に対する歯科口腔保健を充実させるため、当事者を取りまく歯科保健医療関係者、行政、介護福祉等の関係者がどのような取組を行えば効果的と思うか、御意見等ありましたら下欄に記載してお知らせ願います。

メール回答の場合は、メール本文にテキストで入力していただいても構いません。特に御意見なければ空欄のままです。



高

質問は以上です。御協力いただき誠にありがとうございました。

障害者入所施設 調査票

返信先（送信票不要）

FAX 0742-22-5510

又はe-mail kenkou@office.pref.nara.lg.jp

宛先：奈良県福祉医療部医療政策局健康推進課 健康長寿係 行

件名：障害（児）者入所施設における歯科口腔保健状況に関する調査について

施設所在地市町村名	市・町・村
施設名称	

問1 歯科検診の受診状況についておたずねします。

施設入所者が歯科医師による歯科検診を受ける機会がありますか。

① ある ② ない （どちらか一つに○）

↓ ① ある と回答された方におたずねします。

歯科検診はどれくらいの頻度で実施していますか。（どれか一つに○）

① 年1回 ② 年2回 ③ 年3回以上 ④ 不定期 ⑤ その他

問2 歯科医師・歯科衛生士による歯科保健指導についておたずねします。

施設入所者が歯科医師・歯科衛生士から歯磨き指導、口腔体操の指導等を受ける機会がありますか。

① ある ② ない → 問4へ （どちらか一つに○）

↓ ① ある と回答された方におたずねします。

歯磨き指導、口腔体操の指導等はどれくらいの頻度で実施していますか。

① 年1回 ② 年2回 ③ 年3回以上 ④ 不定期 ⑤ その他

（どれか一つに○）

問3 歯科検診や歯磨き指導、口腔体操の指導以外に取り組んでいることはありますか。

（あてはまるもの全てに○）

- | | |
|----------------------|-------------------|
| ① 食後歯磨きの時間をとっている | ② 職員が本人の歯磨きをしている |
| ③ 職員が歯磨きの状態をチェックしている | ④ 定期的にフッ化物洗口をしている |
| ⑤ 定期的にフッ化物塗布を受けさせている | |
| ⑥ 職員への歯科保健に関する研修会の開催 | |
| ⑦ 家族・本人等への口腔ケアに関する指導 | ⑧ その他（ ） |
| ⑨ 取り組みはない | |

問4 入所者が歯科医療を受診する際の対応方法についておたずねします。

どのような対応をされていますか。（あてはまるもの全てに○）

- | | |
|----------------------------|--------------------|
| ① 職員が近隣の歯科医院へ連れて行く | ② 近隣の歯科医院に往診を依頼する |
| ③ 施設内（または併設）の歯科で治療 | ④ 家族または本人に受診を勧めるのみ |
| ⑤ 職員が奈良県心身障害者歯科衛生診療所へ連れて行く | |
| ⑥ 特に対応したことはない | |
| ⑦ その他（ ） | |

問5 施設全体として入所者の歯・口の状態について問題を感じる程度をおたずねします。(どれか一つに○)

- ① 大変問題を感じる ② やや問題を感じる ③ あまり問題を感じない
④ まったく問題はない ⑤ その他 ()

問6 施設での歯科保健活動は十分と思われますか。(どれか一つに○)

- ① 十分である ② ある程度満たしている ③ やや不足している
④ まったく不足している ⑤ 特に必要性を感じない
⑥ その他 ()

問7 入所者の食事介助について問題を感じる程度をおたずねします。
(どれか一つに○)

- ① 大変問題を感じる ② やや問題を感じる ③ あまり問題を感じない
④ まったく問題はない ⑤ その他 ()

問8 摂食嚥下に問題のある入所者に対する指導・訓練についておたずねします。
問題のある入所者が指導・訓練を受ける機会がありますか。(どれか一つに○)

- ① 実施している ② 必要性を感じるが実施していない
③ 実施していない ④ 必要性を感じないので実施していない
⑤ その他 ()

↓ ① 実施している と回答された方におたずねします。
実施されている指導・訓練の内容についておたずねします。
(あてはまるもの全てに○)

- ① 食環境(姿勢、器具など)の指導
② 食内容(食形態・物性など)の指導
③ 間接機能訓練(嚥下体操や器具を使ったトレーニングなど)
④ 直接機能訓練(実際の食品を使った訓練)
⑤ その他 ()

上記の指導・訓練は誰が実施されていますか。(あてはまるもの全てに○)

- ① 言語聴覚士 ② 看護師 ③ 歯科衛生士 ④ 介護職員
⑤ その他 ()

② 必要性を感じるが実施していない と回答された方におたずねします。
実施していない理由をおたずねします。(あてはまるもの全てに○)

- ① 実施できる人材(専門職)がない
② 評価や実施方法など知識・技術が不足している
③ 時間が確保できない
④ 実施できるスペース・設備がない
⑤ 他の機関が実施するべきだから
⑥ その他 ()

障

問9 障害のある人に対する歯科口腔保健を充実させるため、当事者を取りまく歯科保健医療関係者、行政、福祉等の関係者がどのような取組を行えば効果的と思うか、御意見等ありましたら下欄に記載してお知らせ願います。

メール回答の場合は、メール本文にテキストで入力していただいても構いません。特に御意見なければ空欄のままでも結構です。

障

質問は以上です。御協力いただき誠にありがとうございました。